

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	よつば+				公表日	令和 8年 3月 23日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	1	・パーティションを利用して、空間分けをしています。 ・戸外活動を取り入れています。	・日によって人口密度が高いと感じる。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	・シフトの調整をしています。	・配置は足りているが、送迎時間が重なり大変に感じる日もある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	1	・身体ケアの必要な利用者がいない為、これから考えていく。	・疲れを感じる時に、小さな段差につまずくことがあります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	・子どもたちと定期的に話し合いを行い、活動しやすい環境を作っています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	3	・パーティションを利用して、空間分けをしています。 ・戸外活動を取り入れています。	・個別の部屋がない。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	・出勤時に前日の振り返り、退勤前に当日の振り返りを行い、共有している。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・保護者からの意見は日々共有し、内容によっては会議を行い共有している。	・共有のタイムラグが生じてしまうことがある。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・意見が言いやすい雰囲気づくりを、常に心掛けている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	1	・第三者委員会はないが、関係機関からの意見をもとに、改善に努めている。	・外部評価は行ってない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	・社外研修（年1～2回） ・社内研修（年2回） ・事業所研修（月1回） その他、委員会勉強会も開催しています。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	・令和6年度から実施している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	・最低でも年2回 必要に応じて実施している。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	・担当者会議や職員会議において検討した内容を反映しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	・課題目標に同じ方向で支援ができるよう会議を実施しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	・環境を整え、過ごしやすい空間の維持を心掛けています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	・本人や家族の思いを汲み取りながら、具体的に計画しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	・職員会議で意見交換し、担当者が立案、職員間で共有している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	・年度テーマを主軸とし、季節や社会情勢を踏まえ、自立に向けた活動をしている。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	・子どもたちの様子を見ながら、個別課題の設定や見直しを定期的に行っている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	・利用者通所までに必ず行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	・退勤前もしくは翌日に振り返りを行っている	・道路事情などにより帰りの送迎からの施設戻りが遅く、退勤前の振り返りができないことがある。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	・職員全員の気付きが記録に残るよう、職員間で確認を取りながら、記入している。	・決まった人が記録を付けることが多い。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	・子どもたちの様子を確認する時期として、6月と10月は、とてもいいと感じる。	・6月と10月に全員実施の為、保護者の日程調整に大変さを感じることもある。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	5	0	・定期的にガイドラインを確認している。 ・月の中で偏りのない支援活動をしている。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	・自分の得意を知り、話し合い、やることを決める活動を取り入れている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	・児発管が主に参加しているが、必要に応じて担当職員も参加している。 ・子ども部会、関係機関連携会議など	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	・年間ではなく、月ごとに各家庭に連絡し、確認調整を行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	2	・保護者や相談員さんからの情報をもとに支援している。	・情報共有ができていない。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	1		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2	・子ども部会や社内勉強会、個別の研修会参加で知識を深めている。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	2	・戸外活動において公園にいる子供たちとルールのある遊びをすることがある。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	0	・子ども部会に積極的に参加し、情報共有だけでなく、意見交換をしている。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	・送迎時やモニタリングで話しをし、ニーズのズレの調整をしながら支援している。	・時折、ニーズのズレを感じることもある。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1	・必要に応じて、電話や事業所にお越しいただいて情報共有をしています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	・契約時や内容変更時など、必要に応じて説明をしています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	・モニタリングや担当者会議だけでなく、必要に応じて意向を確認する場を設けています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	・案作成後、担当者会議を行い内容説明を行っています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	・電話、Line、対話など、その時に一番良い方法を選択し行っています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	4	・ご家族を招待してのイベントを年1回ペースで開催できるよう計画中です。	・保護者会の開催ができていません。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	・苦情マニュアルに基づき、職員間で情報共有及び対応をしています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	・年4回のおたより発行をしています。 ・Facebookやインスタで発信しています。	・情報発信の頻度が少ない。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	・施錠された棚に保管しています。 ・PCはセキュリティ対策されています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	・表情や声のトーン、大きさを変え、不快感を感じないように注意しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	3	・SDG's 隊を発足させ、1月から美化活動（ゴミ拾い）を行い、地域の方とお話しする機会が増えました。	・地域の方にプラスを知っていただく機会を設けていきたい。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	・年度末にBCP・安全検討委員会を中心とした会議を開催し、見直しを行います。	・実施しているが、実施した周知が徹底されていないので、お手紙などで実施報告をする。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	・月一回の避難訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	契約時やモニタリングで保護者様から情報をいただいています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	・アレルギーの種類によって対応マニュアルを作成することになっています。	・現在は対象児童がいません。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	・実施された項目にチェックできるよう、事業所内に張り出ししています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	・今年度の報告は3月下旬の予定です。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	・毎月会議で事例検討をしています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	・虐待防止、身体拘束委員会を中心となって年に2回勉強会を開催しています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	・虐待防止、身体拘束委員会を中心となって年に2回勉強会を開催しています。		